広報
よいち
2016
（平成28年）
12
No.788

「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」スタート！

【今月の記事】

◆ 年末年始に係る役場等の業務日程について（Ｐ２）
◆ 水道課からのお知らせ（Ｐ３）
◆ 平成２７年度の決算概要について（Ｐ４～Ｐ９）
◆ 余市観光協会からのお知らせ（Ｐ１０）
◆ 平成２８年度原子力防災訓練を実施しました（Ｐ１１）

［写真：「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」点灯式（撮影：11月11日）］

年末年始に係る役場等の業務日程について

役場事務 【仕事納め】１２月３０日（金）
【仕事始め】　１月　６日（金）

役場をはじめ、公民館等の年末年始の業務は、１２月３１日（土）から１月５日（木）までお休みさせていただきます。
納税、住民票及び印鑑証明等が必要な方は、早めに手続きをお願いいたします。
なお、出生・死亡等の届出については、従来どおり当直室で受付いたします。

年末年始の「ごみ収集」及び「し尿収集業務」に関するお知らせ

～年内は、１２月３０日（金）まで収集します～

＜休業日＞

○ごみ収集【燃やすごみ・燃やさないごみ・資源物】
１２月３１日(土）～１月３日(火）まで休業します。
※粗大ごみの収集は、１２月から２月まで休業します。

○ごみの自己搬入
余市町クリーンセンター【燃やさないごみ・粗大ごみ】
１２月３１日(土）～１月５日(木）まで休業となります。

◆ごみに関する問合せ
環境対策課 廃棄物対策グループ　☎２１－２１１８

○し尿収集
１２月３１日(土）～１月５日(木）まで休業します。

◆し尿に関する問合せ　北後志衛生施設組合　☎２２－４４８９

モラルを守って、快適な冬をすごしましょう

行政と町民が互いに手をたずさえて、秩序ある効率的な除排雪作業を行い、安全で、快適な冬をすごせるようご協力をお願いします。

１５センチ以上の降雪で出動

町では１５ｃｍ以上の降雪を目安に深夜から除雪作業を開始し、通勤・通学時間までに作業が終了するよう取り組んでいますが、明け方の降雪の場合は交通量が増加し、事故の危険性が増すことから、除雪作業ができないことがあります。

除雪の大敵　“路上駐車”

除排雪作業時に路上に車が放置されていると、作業の停滞や交通事故を招く要因となります。場合によっては除排雪ができずに地域の方々にご迷惑がかかりますので、路上駐車は絶対にしないようお願いします。

玄関前の雪かきは各家庭で

例年、玄関前に雪を置いていかないでほしいといった声が寄せられますが、限られた予算と時間の中で除雪作業を行っているため、道路脇に雪をよけるかたちの除雪となっています。玄関前によせた雪を取り除くことまではできませんので、各家庭において処理されるようお願いします。

なお、自力で除雪できない高齢者世帯や身体障がい者世帯など、一定の要件を満たす場合は、生活用道路確保のため、玄関先の除雪サービスを受けられる場合があります。

詳細は高齢者福祉課 高齢者福祉グループ（☎２１－２１１９）までお問合せください。

各地域の除雪委託業者や雪捨て場、除雪に関するお問合せ先などについては、今月号の折り込みチラシでご確認ください。
詳細は建設課 維持グループ（☎２１－２１２８）までお問合せください。

水道課からのお知らせ

≪水道の凍結にご注意！≫

寒い日が続きますと、水道管が凍結しやすくなります。
水道管が凍結したり破裂すると、修理に多額の費用がかかります。
凍結を防ぐために、寝る前や外出するときは水抜き栓を操作し水抜きを行ってください。

早めに水道の冬じたくを！

一般的に気温がマイナス４度以下になると水道の凍結事故が急に増えてきます。
室内を暖房していても床下は凍結しやすいので冬期間に入る前に床下の換気孔を閉め、冷たい風の侵入を防ぎましょう。
屋外や車庫の水道など、冬期間使用しない水道は早めに水抜きをしてください。

☆水抜きの方法

（１）じゃ口を開ける
（２）水抜き栓のレバー・ハンドルを動かす（水抜き栓は、台所やお風呂場の近く、またはトイレの中などにあり、レバー式や手回し式のものが一般的です。）

冬期間のメータ検針について

水道メータには、「地上式」と「地下式」の２種類があり、このうち「地下式」については、積雪などでメータが検針できない場合には、原則として直近３か月の使用水量の平均で使用水量を「認定」し、使用料金を徴収させていただき、雪解け後メータが読めるようになった月で精算します。この「認定」に該当されるお宅には、認定開始月のメータ検針時に「認定のお知らせ」で通知します。

◆問合せ　水道課　☎２１－２１３０

▲▽ 国民年金のお知らせ△▼

■国民年金保険料は、納めた全額が社会保険料控除の対象です！

国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、健康保険や厚生年金などの社会保険料を納めた場合と同様に、「社会保険料控除」としてその年の所得から控除されます。

平成２８年１月１日から９月３０日までの間に保険料を納めた方については、１１月上旬に「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」（１０月１日から１２月３１日までの納付見込額を含む）が日本年金機構から送付されています。年末調整または確定申告の際にこの証明書の添付が必要になりますので、大切に保管してください。

なお、平成２８年１０月１日から１２月３１日までの間に、今年はじめて国民年金保険料を納めた方は、翌年２月上旬に証明書が送付されます。

～控除の対象となる保険料～

・平成２８年１月１日～１２月３１日までに納めた国民年金保険料
　（過年度分、追納等の保険料を含む）
・本人分および扶養している家族分（配偶者、子ども等）

◆問合せ　町民福祉課 民生年金グループ　（☎ ２１－２１２０）

●○ 北海道からのお知らせ ○●

「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）のために、年次有給休暇を計画的に活用しよう」

「仕事と生活の調和推進のための行動指針」（平成２２年６月改定）において、２０２０年までに「年次有給休暇の取得率を７０％までに引き上げる」とした目標が示されています。

また、「ニッポン一億総活躍プラン」（平成２８年６月２日閣議決定）では「企業における労使一体での年次有給休暇の取得向上」が掲げられ、「明日の日本を支える観光ビジョン」（平成２８年３月３０日閣議決定）では「観光先進国」に向けて、働き方・休み方改革を推進し、年次有給休暇の取得を一層促進する取り組みが求められています。

年次有給休暇を取得しやすい年末年始における連続休暇、来年（来年度）の年次有給休暇の計画的付与などの促進を図りましょう。

平成 27 年度の決算概要について

～平成 27 年度の余市町の歳入・歳出状況やその他財政状況を解説とともにお知らせします～

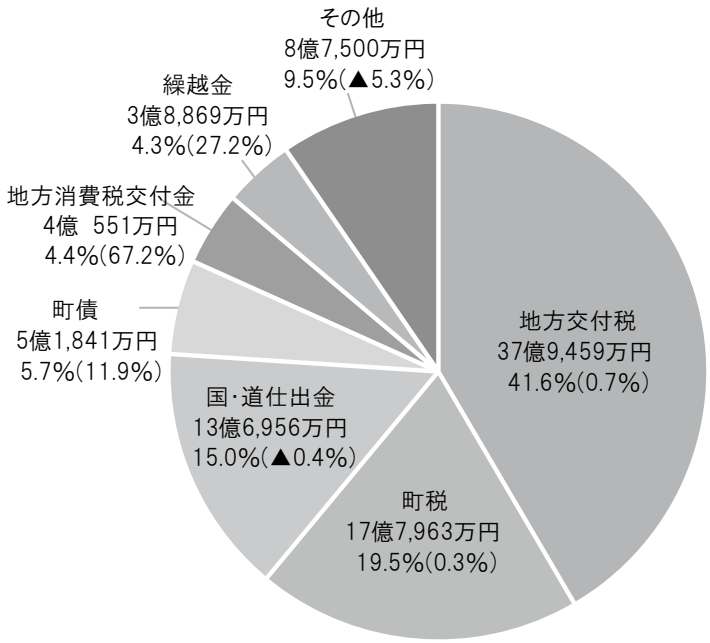
一般会計

年度	歳入決算額	歳出決算額	歳入・歳出差引額
27	91 億 3,139 万円	88 億 3,034 万円	3 億　105 万円
26	88 億 5,552 万円	84 億 6,683 万円	3 億 8,869 万円
増減	2 億 7,587 万円	3 億 6,351 万円	▲ 8,764 万円

平成 27 年度の一般会計は、歳入・歳出差引額が前年度より 8,764 万円の減となり、平成 28 年度への繰越額は 3 億 105 万円、繰越明許分を除いた実質収支は 3 億 5 万円となりました。

歳　入

※その他
- 分担金及び負担金
- 繰入金
- 使用料及び手数料
- 諸収入
- 財産収入
- 地方譲与税　等



■歳入の状況

地方交付税は人口減少等特別対策事業費の新設などにより、前年度比で約 2,493 万円の増、地方消費税交付金は消費税率の引き上げに伴い約 1 億 6,301 万円の増となりました。

また、町債は除雪作業車等保管倉庫建設事業や除雪トラック購入事業など過疎対策事業債の増などで約 5，517 万円の増となりました。

【グラフの見方】
上段：費目
中段：平成２７年度決算額
下段：構成割合（前年度増減率）

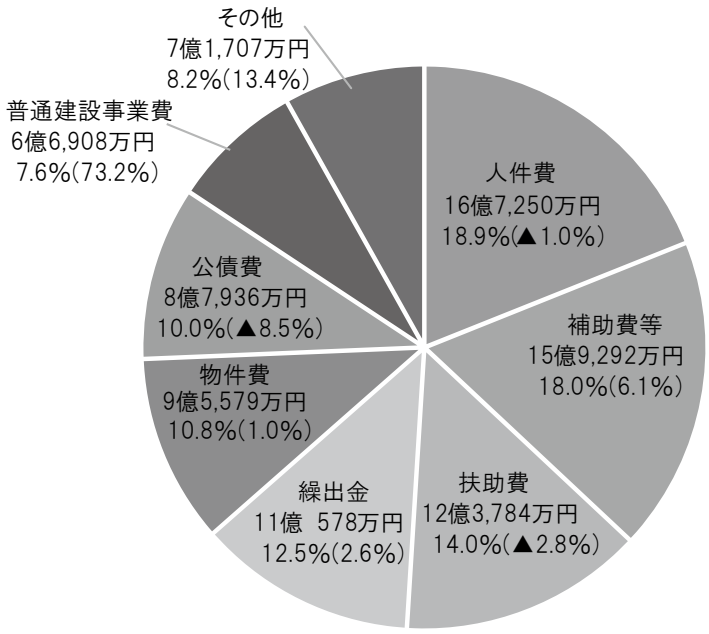
歳　出

※その他
- 積立金
- 維持補修費
- 投資・出資金及び貸付金

■歳出の状況

扶助費は臨時福祉給付金や子育て世帯臨時特例給付金事業などの減で前年度比約 3,523 万円の減、公債費は過去の借入に対する元利償還金の減により約 8,160 万円減少しました。

一方、補助費等は国の経済対策により前年度予算から繰り越して実施したプレミアム商品券発行事業、子育て世帯支援給付金などにより約 9,153 万円の増、さらに普通建設事業費は漁業協同組合製氷貯氷施設建設事業や除雪作業車等保管倉庫建設事業などにより約 2 億 8,278 万円増加しました。



平成27年度の決算概要について

町税の状況

税　目	H27収入額	H26収入額	増減
個人町民税	6億3,840万円	6億2,580万円	1,260万円
法人町民税	1億　270万円	1億　439万円	▲169万円
固定資産税	6億7,848万円	6億8,648万円	▲800万円
軽自動車税	3,138万円	3,088万円	50万円
たばこ税	2億　858万円	1億9,259万円	1,599万円
都市計画税	1億1,757万円	1億2,157万円	▲400万円
入湯税	252万円	1,305万円	▲1,053万円
合計	17億7,963万円	17億7,476万円	487万円

※都市計画税は、下水道・公園・街路事業などの都市計画事業の財源として使われています。
※入湯税は、環境衛生施設や消防施設の整備、観光の振興に要する費用の財源として使われています。

■町税の収入状況

平成27年度はたばこ税の8.3%増などで全体で487万円の増となりました。

★参考

・町民1人当たりの負担額は・・・84,850円
（昨年は　82,840円）
・1世帯当たりの負担額は・・・165,926円
（昨年は163,395円）

町有財産の状況

●基金の残高

財政調整基金	4億5,105万円
減債基金	9,392万円
社会福祉施設等建設基金	7,892万円
職員等退職手当負担金基金	8,393万円
公共施設建設整備基金	1億1,279万円
教育施設建設整備基金	6,582万円
余市町の未来を担う人づくり基金	2,279万円
財政再生基金	5,801万円
その他基金（5基金）	2,366万円
合　計	9億9,089万円

●町有財産の状況

区　分	土地（千㎡）	建物（千㎡）
行政財産	4,395	128
普通財産	379	0
計	4,774	128

●有価証券

株　券	2,025万円
出資証券	9,942万円
計	1億1,967万円

※平成28年3月31日現在

■基金の状況

基金とは、将来に備えた積立金のことで、家庭でいう「貯金」にあたります。平成27年度の残高が昨年度に比べ全基金あわせて2億7,421万円の増になりました。

★参考

・1世帯当たりの貯金（積立）額は・・・98,586円（昨年は70,867円）

町債の状況

●町債の残高

一般会計	71億2,755万円
下水道会計	86億2,151万円
水道事業会計	53億5,784万円
介護保険会計	373万円
計	211億1,063万円

※平成27年度末現在

■町債の状況

町債とは、家庭でいう「借金」にあたります。町債の残高は、昨年度に比べ全会計あわせて8億1,107万円減少しましたが、借金返済の支出に占める割合は未だ大きく、今後も引き続き慎重な運用に取り組む必要があります。

★参考

・1世帯当たりの借金残高は・・・2,100,351円
（昨年は2,167,675円）

平成 27 年度の決算概要について

特別会計

特別会計とは、特定の事業を行う場合に一般会計と区別して運営している会計です。
平成 27 年度は以下の特別会計があり、皆さんの日常生活に密接した大切な事業を行っています。

平成 27 年度　特　別　会　計　決　算　額

（単位：万円）

会　　計	歳入（対前年比）	歳出（対前年比）	説　　明
介護保険	24 億　801 （0.1%増）	22 億 8,565 （2.2%減）	介護保険サービスに係る保険給付費については、前年度を 5,450 万円下回る 21 億 7,565 万円（前年比 2.4% の減）でした。 また、歳出全体では、前年度を 5,178 万円下回る決算となりました。今後も適正な保険給付と必要な財源確保を図りながら、介護保険制度の安定運営に努めます。
国民健康保険	32 億　345 （10.2%増）	33 億 3,766 （13.5%増）	国民健康保険は他の健康保険制度に加入していない方を対象として、疾病、負傷、出産又は死亡に関して必要な保険給付を行うことを目的とする制度です。 国民健康保険の財源は国民健康保険税、国・道支出金、一般会計からの繰入金等であり、平成 27 年度の決算状況は、1 億 3,421 万円の赤字となっています。
後期高齢者医療	3 億　47 （0.4%減）	3 億　39 （0.4%減）	平成 20 年度に設置された会計で、主に納めていただいた保険料を、保険者である北海道後期高齢者医療広域連合へ納付する役目を担っています。
公共下水道	13 億 5,527 （1.3% 減）	12 億 1,758 （3.0% 減）	下水処理場及びポンプ場の設備更新工事を実施し、現有施設の適正な維持管理に努めるとともに、町内各地域の汚水管渠の整備を計画的に実施しました。

●介護保険特別会計

（単位：万円）

区　分		決算額
歳入	保険料	4 億 4,676
	使用料及び手数料	6
	国庫支出金	6 億 1,395
	支払基金交付金	6 億　611
	道支出金	3 億 5,560
	財産収入	0
	繰入金	3 億 1,526
	繰越金	6,990
	町債	0
	諸収入	37
	計	24 億　801
区　分		**決算額**
歳出	総務費	2,984
	保険給付費	21 億 7,565
	地域支援事業費	4,358
	諸支出金	3,471
	基金積立金	0
	公債費	187
	予備費	0
	計	22 億 8,565
歳入歳出差引額　A		1 億 2,236
繰越明許費等　B		0
実質収支　（A－B）		1 億 2,236

●国民健康保険特別会計

（単位：万円）

区　分		決算額
歳入	国民健康保険税	4 億 9,731
	一部負担金	0
	使用料及び手数料	29
	国庫支出金	6 億 7,677
	療養給付費交付金	7,748
	前期高齢者交付金	8 億 2,738
	道支出金	1 億 5,579
	共同事業交付金	7 億 6,224
	繰入金	2 億　523
	諸収入	86
	連合会交付金	10
	計	32 億　345
区　分		**決算額**
歳出	総務費	2,024
	保険給付費	21 億 2,097
	後期高齢者支援金等	2 億 9,610
	前期高齢者納付金等	20
	老人保健拠出金	1
	介護納付金	1 億 2,467
	共同事業拠出金	7 億 1,557
	保健事業費	875
	公債費	6
	諸支出金	3,880
	予備費	0
	前年度繰上充用金	1,229
	計	33 億 3,766
歳入歳出差引額　A		▲ 1 億 3,421
繰越明許費等　B		0
実質収支　（A－B）		▲ 1 億 3,421

●後期高齢者医療特別会計　（単位：万円）

区分		決算額
歳入	後期高齢者医療保険料	2億 714
	使用料及び手数料	3
	繰入金	9,298
	繰越金	1
	諸収入	31
	計	3億 47
区分		決算額
歳出	総務費	267
	後期高齢者医療広域連合納付金	2億 9,744
	諸支出金	28
	予備費	0
	計	3億 39
歳入歳出差引額　A		8
繰越明許費等　B		0
実質収支　（A－B）		8

●公共下水道特別会計　（単位：万円）

区分		決算額
歳入	分担金及び負担金	782
	使用料及び手数料	2億 8,850
	国庫支出金	5,369
	繰入金	4億 9,230
	繰越金	1億 1,881
	諸収入	35
	町債	3億 9,380
	計	13億 5,527
区分		決算額
歳出	総務費	7,559
	事業費	2億 6,750
	公債費	8億 7,449
	予備費	0
	計	12億 1,758
歳入歳出差引額　A		1億 3,769
繰越明許費等　B		0
実質収支　（A－B）		1億 3,769

平成 28 年度上半期の予算の執行状況の公表（9月末現在）

町では、年に2回（上半期・下半期）町の財政状況をお知らせしています。今回は平成28年9月末現在の予算の執行状況をお知らせします。

上半期では一般会計において4回の補正予算で約2億8，100万円の増額を行い、9月末現在の予算の総額は、82億3，100万円となっています。

一般会計歳入

（単位：万円・%）

区分	予算額	収入済額	収入率
町税	17億 4,244	10億 4,895	60.2
地方譲与税	8,450	2,379	28.2
地方消費税交付金	3億 8,500	2億 410	53.0
地方交付税	36億 2,158	25億 5,015	70.4
分担金及び負担金	5,885	2,704	45.9
使用料及び手数料	1億 7,816	9,774	54.9
国庫支出金	6億 6,342	1億 1,153	16.8
道支出金	5億 3,783	1億 1,389	21.2
繰入金	2億 1,103	1億 6,000	75.8
繰越金	1億 8,135	3億 5	165.5
町債	3億 8,877	0	0.0
その他	1億 7,807	4,948	27.8
合計	82億 3,100	46億 8,672	56.9

一般会計歳出

（単位：万円・%）

区分	予算額	支出済額	執行率
議会費	1億 5,047	7,133	47.4
総務費	10億 3,601	3億 7,314	36.0
民生費	18億 6,694	7億 9,815	42.8
衛生費	15億 5,846	7億 98	45.0
労働費・商工費	2億 6,876	1億 8,415	68.5
農林水産業費	2億 7,669	1億 1,211	40.5
土木費	11億 1,896	5億 1,435	46.0
消防費	4億 7,738	2億 6,088	54.6
教育費	5億 8,699	2億 3,000	39.2
公債費	8億 8,534	4億 4,426	50.2
その他	500	0	0.0
合計	82億 3,100	36億 8,935	44.8

特別会計

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率	区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
介護保険	歳入	24億 6,079	12億 3,176	50.1	後期高齢者医療	歳入	3億 400	1億 145	33.4
	歳出	24億 6,079	9億 6,095	39.1		歳出	3億 400	9,138	30.1
国民健康保険	歳入	34億 7,441	14億 1,238	40.7	公共下水道	歳入	12億 1,490	6億 2,345	51.3
	歳出	34億 7,441	15億 85	43.2		歳出	12億 1,490	5億 5,242	45.5

北後志消防組合と北後志衛生施設組合の財務状況

平成 27 年度決算の概要

北後志消防組合

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入	分担金及び負担金	11 億 6,283	11 億 6,283	100.0
	使用料及び手数料	13	54	418.0
	繰越金	2,878	2,878	100.0
	諸収入	109	120	110.7
	組合債	1 億 6,500	1 億 6,500	100.0
	歳入合計	13 億 5,783	13 億 5,835	100.0
歳出	議会費	50	38	77.6
	総務費	1 億 1,606	1 億 1,262	97.0
	消防費	11 億 3,973	11 億 1,389	97.7
	公債費	1 億 93	1 億 88	99.9
	予備費	61	0	0.0
	歳出合計	13 億 5,783	13 億 2,777	97.8

北後志衛生施設組合

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入	分担金及び負担金	1 億 5,178	1 億 5,178	100.0
	使用料及び手数料	570	558	97.9
	繰越金	683	683	100.0
	諸収入	8	9	112.8
	歳入合計	1 億 6,439	1 億 6,428	99.9
歳出	議会費	38	29	75.2
	総務費	3,846	3,774	98.1
	衛生センター費	1 億 2,505	1 億 691	85.5
	予備費	50	0	0.0
	歳出合計	1 億 6,439	1 億 4,494	88.2

平成 28 年度上半期の予算執行状況（9 月末現在）

北後志消防組合

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入	分担金及び負担金	11 億 8,554	6 億 4,804	54.7
	使用料及び手数料	13	24	184.6
	国庫支出金	538	0	0.0
	繰越金	3,058	3,058	100.0
	諸収入	48	22	45.8
	歳入合計	12 億 2,211	6 億 7,908	55.6
歳出	議会費	50	13	26.0
	総務費	1 億 1,597	6,846	59.0
	消防費	10 億 42	4 億 3,996	44.0
	公債費	1 億 461	5,203	49.7
	予備費	61	0	0.0
	歳出合計	12 億 2,211	5 億 6,058	45.9

北後志衛生施設組合

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率 執行率
歳入	分担金及び負担金	1 億 6,885	8,281	49.0
	使用料及び手数料	549	259	47.3
	繰越金	1,935	1935	100.0
	諸収入	0	1	450.0
	歳入合計	1 億 9,369	1 億 476	54.1
歳出	議会費	38	12	31.1
	総務費	5,375	3,622	67.4
	衛生センター費	1 億 3,906	4,843	34.8
	予備費	50	0	0.0
	歳出合計	1 億 9,369	8,477	43.8

平成 27 年度水道事業決算の概要

平成 27 年度の決算状況は、総収益が 6 億 5,884 万円で対前年度比 0.3% の減、総費用は 6 億 7,125 万円で対前年度比 0.4% の増となり、当年度は 1,241 万円の純損失となりました。

◇収益的収支　（水道水を皆さんのもとにお届けするための費用）　（単位：万円）

収益				費用			
区分	27 年度	26 年度	比較	区分	27 年度	26 年度	比較
1 営業収益	5 億 3,980	5 億 4,158	▲ 178	1 営業費用	5 億 5,101	5 億 4,138	963
①給水収益	5 億 2,246	5 億 2,446	▲ 200	①一般管理費（注1）	2 億 3,983	2 億 1,965	2,018
②その他	1,734	1,712	22	②減価償却費	3 億　637	3 億 1,776	▲ 1,139
2 営業外収益	1 億 1,904	1 億 1,941	▲ 37	③資産減耗費	481	397	84
①受取利息及び配当金	6	6	0	2 営業外費用	1 億 1,973	1 億 2,604	▲ 631
②他会計補助金	4,988	5,158	▲ 170	①支払利息	1 億 1,839	1 億 2,430	▲ 591
③長期前受金戻入	6,822	6,720	102	②その他	134	174	▲ 40
④その他	88	57	31	3 特別損失	51	84	▲ 33
合計	6 億 5,884	6 億 6,099	▲ 215	合計	6 億 7,125	6 億 6,826	299
				当年度純損失	▲ 1,241	▲ 727	▲ 514

注１：一般管理費には施設の電力費や修繕費用、人件費などが含まれています。

◇資本的収支　（水道施設を造るための費用）　（単位：万円）

収入				支出			
区分	27 年度	26 年度	比較	区分	27 年度	26 年度	比較
1 出資金	1,882	1,836	46	1 建設改良費	7,074	1 億 4,603	▲ 7,529
2 国庫補助金	0	2,219	皆減	2 企業債償還金	2 億 8,094	2 億 3,834	4,260
3 工事負担金	0	1,223	皆減				
4 企業債	4,000	4,600	▲ 600				
合計	5,882	9,878	▲ 3,996	合計	3 億 5,168	3 億 8,437	▲ 3,269

資本的支出額が収入額を上回っている分 2 億 9,286 万円は、前年度からの繰越金と本年度の費用のうち現金支出が伴わないもの（減価償却費など）で補てんしております。

※「資本的支出」は、支出の効果が次期以降に及び将来の収益に対応するものになります。具体的には、水道本管の布設などの建設工事等が資本的支出であり、公営企業会計では、これに企業債償還元金等を加えたものとなります。また、これら建設工事等に充当される国からの補助金、工事負担金、企業債（町の会計でいう「町債」）等が「資本的収入」となります。

貸借対照表（平成 28 年 3 月 31 日現在）　（単位：万円）

資産の部		負債の部	
固定資産	82 億 1,448	固定負債	51 億 1,378
有形固定資産	81 億 8,985	企業債（注4）	50 億 5,078
土地	8,097	引当金（注5）	6,300
償却資産（注2）	119 億 9,739	流動負債	3 億 2,531
減価償却累計額	▲38 億 8,851	企業債（注4）	3 億　706
建設仮勘定	0	未払金等	1,315
無形固定資産	2,463	引当金（注5）	510
流動資産	2 億 7,091	繰延収益	13 億 6,551
現金預金	2 億　943	負債合計	68 億　460
未収金等（注3）	6,148	**資本の部**	
		資本金	16 億 9,632
		剰余金	▲ 1,553
		資本剰余金	276
		利益剰余金	▲ 1,829
		減債積立金	10
		当年度未処理欠損金	▲ 1,839
		資本合計	16 億 8,079
資産合計	84 億 8,539	負債・資本合計	84 億 8,539

注２：「償却資産」は、「建物」・「構築物」・「機械及び装置」等、資産の取得価額の総額です。

注３：「未収金」には、４月に集金することとなる３月分の料金等が含まれています。

注４：「企業債」（町の会計でいう「町債」）の残高は、１年以内に償還するものは流動負債、それ以外のものは固定負債へと分かれています。

注５：「引当金」も１年以内に支出するもの（賞与引当金）は流動負債、それ以外のもの（特別修繕引当金）は固定負債へと分かれています。

平成 27 年度末の借入金残高は、53 億 5,784 万円で、給水人口一人あたりにすると、およそ 279,000 円になります。

平成 28 年度水道事業予算執行状況
〔9 月末現在〕

（単位：万円・%）

区分		予算額	収入済額 / 支出済額	収入率 / 執行率
収益的収支	収入	7 億　801	2 億 7,186	38.4
	支出	7 億 1,339	1 億 4,115	19.8
資本的収支	収入	1 億 2,191	0	0.0
	支出	3 億 6,715	1 億 7,499	47.7

マッサン通信

「地域文化と観光資源シンポジウム」が開催されました

11月12日（土）、余市経済センターを会場として連続テレビ小説「マッサン」応援推進協議会と小樽商科大学グローカル戦略推進センターの共催で「地域文化と観光資源シンポジウム」が開催されました。

このシンポジウムには、町民の皆様はもとより札幌市や小樽市、後志管内の町村などから約80名の参加をいただきました。

当日は、はじめに竹鶴政孝・リタ夫妻研究の第一人者である小樽商科大学の高野宏康学術研究員を講師として「歴史文化の観光資源化と地域経済～余市と小樽での竹鶴政孝とリタ夫妻の観光資源化の取り組みから～」の演題による基調講演が行われました。

引き続き、小樽商科大学の後藤英之准教授をコーディネーター役として、竹鶴政孝さんの故郷広島県竹原市や本町の親善交流都市で「八重の桜」の舞台にもなった福島県会津若松市の関係者など４人のパネリストによるパネルディスカッションが行われ終了しました。

ドラマを契機に各地での特色ある取り組みや地域の歴史・文化・自然を観光資源として活かす方策など、今後の魅力ある観光づくりを進める上で大変参考となる貴重なお話を伺うことができ、参加された皆様も興味深く聴講されていました。

「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」スタート

～来年２月１２日（日）まで駅前周辺で点灯します～

11月11日（金）、今冬の「余市ホワイトイルミネーション・琥珀色の夢」の点灯式がJR余市駅前において行われスタートしました。

点灯セレモニーでは、竹鶴政孝さんの故郷竹原市から寄贈された竹やワインの空ボトルにキャンドルが灯される幻想的な雰囲気の中で点灯セレモニーが行われた後、エルラプラザ２階においてリタ幼稚園の園児の皆さんと余市混声合唱団の皆さんの歌が披露され心温まるイベントとなりました。

イルミネーションは、小樽・余市ゆき物語のイベントを兼ねて来年２月12日（日）までの期間、午後４時～１０時まで点灯しています。また、イルミネーションと同時にニッカウヰスキー余市蒸溜所でもライトアップが行われています。ウイスキーをイメージした「メープルゴールド」の光で照らされた余市の街をぜひお楽しみください。

◇◇◇観光振興と地域活性化の推進に向けて◇◇◇

◆問合せ　「マッサン」応援推進協議会 事務局（商工観光課）　☎２１－２１２５
協議会ホームページ　http://massanyoichi.com

余市観光協会からのお知らせ

余市ゆき物語

「余市ゆき物語　ウイスキー・ワインボトルで ライトアップコンテスト」開催！！参加者大募集！！

この度「余市ゆき物語」のイベントとして、ライトアップコンテストを開催します。

開催期間は１２月１日（木）～来年１月３１日（火）までです。ボトルを使ってご自宅、会社の玄関先、お庭などを素敵に彩ってみませんか？

ライトアップは、ウイスキーやワインのボトルを使用していれば、どんなアレンジでもかまいません。

ご連絡いただければ余市観光協会の審査員が駆けつけ、写真撮影をさせていただきます。
直接写真をメールで送っていただいてもＯＫです。

写真は観光協会のフェイスブック・ホームページでご紹介し、最優秀賞に選ばれた方には景品を用意しておりますので、 みなさん奮ってご参加ください。

なお、期間中であれば日時は問いませんので、ご都合に合わせてライトアップをしてください。
素敵なライトアップの情報提供をお待ちしております。

※ボトルがご用意できない方は余市観光協会までご相談ください。

◆問合せ　余市観光協会　☎22－4115
E-mail：info @ yoichi-kankoukyoukai.com

～大雪や暴風雪災害への備え～

大雪は、北海道付近を低気圧が通過する時や、西高東低の冬型の気圧配置で上空に寒気が入り、季節風が強まる時などに発生します。また、石狩湾付近に小さな低気圧が発生した時には局地的に短い時間で大雪や暴風雪になることがあります。

大雪や暴風雪になると、道路の通行止めや鉄道・航空機の運休や、車が雪で埋まり閉じ込められて身動きが取れなくなったり、湿り雪が降ると電線着雪などによる停電、ビニールハウスの倒壊や倒木といった被害も発生することがあります。

札幌管区気象台では、大雪や暴風雪により重大な災害が発生すると予想した時には、「大雪（特別）警報」や「暴風雪（特別）警報」を発表し、厳重な警戒を呼びかけます。

雪の状況（気象レーダー）や気象情報は、テレビのデータ放送等で確認できるほか、パソコンや携帯電話を使ってホームページでも確認できますので、これらを有効に活用しましょう。

加えて関係機関と共同で「暴風雪への備え」に関するリーフレットを作成しています。インターネットで「札幌管区気象台　暴風雪」と検索すると札幌管区気象台等のホームページでご覧になれます。

いつ起こるかわからない大雪や暴風雪による災害に備えて、次のことに注意しておきましょう。

リーフレット「できていますか？暴風雪への備え」

■雪は時間と場所によって降り方が大きく変化する

・季節風が強い時において雪雲は筋状となり、狭い範囲に降ります。今いる場所が晴れていても、少し離れた場所では大雪や暴風雪となっている場合があります。
・低気圧の通過や風向の変化で天気が急変し、暴風雪になる場合があります。

■車の運転に注意

・雪に関する注意報や警報が発表されている時は、不要な外出は避けましょう。
・車が立ち往生したとき、雪が排気口をふさいで排気ガスが逆流することで一酸化炭素中毒のおそれがあります。排気口の周りの除雪をこまめに行い、低体温症に注意しつつ確実に避難できるとき以外は、車から離れないようにしましょう。

■除雪作業時の注意

・雪による人的な被害は、屋根の雪降ろし中の事故が最も多くなっています。一人で作業をせず、命綱をつけるなど、未然に事故を防ぎましょう。また、屋根からの落雪にも注意しましょう。

札幌管区気象台ホームページ「暴風雪への備え」
http://www.jma-net.go.jp/sapporo/bousaikyouiku/schoolbousai/boufusetsu/boufusetsu.html

◆問合せ　札幌管区気象台 天気相談所　☎０１１―６１１―０１７０

平成２８年度原子力防災訓練を実施しました

１１月１３日（日）、１４日（月）の２日間にわたり、北海道と泊原発周辺１３町村及び避難先市町村などが、泊原発での重大な事故を想定した原子力防災訓練（国の原子力総合防災訓練との合同訓練）を実施しました。

訓練は、北海道南西沖地震の発生により、泊村で震度５強を観測。後志管内に大津波警報・津波警報が発令され、稼働中の泊原発３号機が自動停止し、炉心の損傷により放射性物質が放出されたとする想定で行われました。

本町では、災害対策本部を設置し、共和町のオフサイトセンターや一時滞在場所である札幌コミュニティドーム（つどーむ）へ要員を派遣して運営訓練を実施したほか、ニッカウヰスキー北海道工場余市蒸留所において外国人観光客の圏外退避訓練、道の駅スペースアップルよいちにおいて避難退域時検査訓練などを実施しました。

また、観光客など一時滞在者の避難手順を確認することを目的とした観光施設との通信連絡訓練や社会福祉施設、学校、幼稚園などとの通信連絡訓練及び施設における屋内退避訓練も実施しました。

《避難退域時検査訓練》

余市町の空間放射線量率の状況

空間放射線量率は**「平常レベル」**でした

◆測定日：10月21日～11月22日
◆最高値：５６ｎＧｙ／ｈ
◆最低値：３５ｎＧｙ／ｈ
◆平均値：４０ｎＧｙ／ｈ

※直近の測定結果については、町ホームページでご覧いただけます。

私たちは日常的に自然界から微量の放射線を浴びています。

平常時に測定される「空間放射線量率」は10～60ナノグレイ毎時（ｎＧｙ／ｈ）程度で、雨が降ると一時的に上昇する場合があります。

地域協働推進課　☎２１―２１４２

余市宇宙記念館からのお知らせ
～１２月行事予定のご案内～

★おもしろ宇宙教室★

名　　称	内　　容	日　　時	時　間	定員
ジェルキャンドル製作	カクテルグラスにカラーサンド、星型のラメ等で作品を作ろう！	４日（日） 午後２時	60分	15
★大人の宇宙講座 ① 宇宙開発 ② 環境	①世界の宇宙食等について学びます。 ②地球温暖化等、地球環境について学びます。	10日（土） 午後５時30分	60分	20
四季の星座について学ぶ その⑧（10回シリーズ）	星座を探そう！星座早見盤製作	11日（日） 午後２時	90分	15
キャンドル製作	世界でひとつだけのオリジナルキャンドルを作りませんか！	18日（日） 午後２時	120分	15
レゴ教室	レゴブロック、モーター、センサーを組み立て、パソコンでプログラミングします。	23日（金・祝） ①午前９時30分 ②午後１時30分	120分	各５

※対象は、★が高校生以上、その他は小学生以上です。
※申込みは１２月１日（木）より電話で受付します。上記教室の参加には入館料はかかりません。

天体観望会

◆日時　12月17日(土)　午後６時～７時30分
◆集合場所　宇宙記念館正面入口
◆観測対象　金星と秋から冬の星雲・星団
◆悪天候の場合
記念館内で星座について学びます（90分間）
◆申込　不要・現地集合・無料

《ジェルキャンドル製作》

《レゴ教室》

冬期間の宇宙記念館運営について

今年度の観覧期間を終了しました

今年度の観覧期間は11月30日(水)で終了しました。12月１日(木)から平成29年４月14日(金)まで展示施設の観覧は休止となります。

なお、冬期間は教室や講座など各種事業を開催します。詳しくはその都度ご案内します。

施設の利用について

冬期間は宇宙記念館を有効に活用していただくため、多目的シアターや会議室などの各施設を利用できます（有料）。

コンサートや講演会、教室の開催や会議等にご利用ください。料金や席数、面積など、詳しくはお問合せください。

余市宇宙記念館サポートボランティアを募集しています！

◆問合せ　余市宇宙記念館（☎21－2200）

上記の詳細については、宇宙記念館ホームページ（http://www.spacedome.jp）をご覧ください。

健康と暮らしの情報（12月号）

子育て情報『問合せ：保健課 保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	対象者	実施日	時間	会場
ニコニコたまご教室（楽なお産をするために）	妊婦とその家族 ※申込みが必要です	２日（金）	13：30～15：30	中央公民館 （申込先）余市町役場 保健課保健指導グループ
１０か月児健診	H28年２月生まれ	８日（木）	受付 12：00～12：20	福祉センター入舟分館
３歳児健診	H25年７月生まれ	９日（金）		
ママさん交流会	おおむね３歳までのお子さんとその保護者	13日（火）	10：00～12：00	中央公民館
１歳６か月健診	H27年５月生まれ	15日（木）	受付 12：00～12：20	福祉センター入舟分館
４か月児健診	H28年８月生まれ	22日（木）	受付 11：50～12：10	

健康づくり情報『問合せ：保健課 保健指導グループ　☎21－2122』

事業名	実施日	時間	会場	備考
心の健康相談	12月１日（木） １月５日（木）	13：30～15：30	倶知安保健所余市支所 ☎２３－３１０４	３日前までに申込みが必要 （申込先）倶知安保健所 ☎0136―23―1957 ※相談日は都合により変更する場合があります。
特定健診・がん検診	４日（日）	受付時間 ７：00～11：00	中央公民館	事前に申込みされた方に個人通知いたします。 ※申込みは終了していますが、受診希望の方はご連絡ください。
	５日（月）		福祉センター	
認知症の介護相談	19日（月）	19：00～21：00	福祉センター入舟分館	ご自由に相談ください。
健康相談	28日（水）	９：00～15：00	余市町役場	22日（木）までに申込みが必要です。

休日当番医『問合せ：保健課 保健指導グループ　☎21－2122』

当番日	医療機関名	電話番号
4日（日）	**よいちクリニック**	21-4570
11日（日）	**森内科胃腸科医院（仁木町）**	32-3455
18日（日）	**よいち整形外科クリニック**	48-5000
23日（金）	**脳神経外科よいち港南クリニック**	21-5566
25日（日）	**わたなべ内科医院**	22-3989
31日（土）	**北郷耳鼻咽喉科医院**	23-5533
1月1日（日）	**佐野内科クリニック**	22-7001
2日（月）	**勝田内科皮フ科クリニック**	22-3843
3日（火）	**中島内科**	22-3866

歯科当番日	医療機関名	電話番号
29日（木）	**水野歯科**	22-3391
30日（金）		
31日（土）	**佐藤歯科医院**	22-3678
1月1日（日）	**とみさわ歯科**	22-1511
2日（月）	**荒木歯科医院**	22-3973
3日（火）	**森川歯科医院（仁木町）**	32-3653

※年末年始休日における歯科当番医の診療時間は９時～１２時までです。
※休日当番医の診療時間は９時～１７時までです。
休日当番医は変更になることがありますので、確認してから受診してください。

その他の生活情報変更前

事業名	実施日	時間	会場	備考
心配ごと相談	７日（水）、21日（水）	13：00～16：00	福祉センター入舟分館	（問合せ） 余市町社会福祉協議会 ☎２２―３１５６ ※法律相談については事前申込み必要
育児・子育て相談	16日（金）	13：00～16：00		
無料法律相談（予約制）	５日（月）	13：30～14：30		
	20日（火）	15：00～17：00	余市商工会議所 ☎23―２１１６	事前申込み必要 申込同左
	21日（水）	13：00～16：00	中央公民館203号室	事前申込み必要 役場総務課 ☎21―２１１１

注）福祉センター（富沢町）、福祉センター入舟分館（入舟町）、中央公民館（大川町４丁目）、倶知安保健所余市支所（朝日町）、　余市商工会議所（黒川町３丁目）

＝ 募集・お知らせ ＝

募集

〈りんごの花押し花サークル〉

◆**日時** 12月21日㈬
午前9時30分～正午
◆**場所** 農村活性化センター
◆**講師** 村山洋子先生
◆**申込み** 農村活性化センター
（☎23―5568）

〈「健康教室等」のお知らせ〉

●やさしく簡単にできる健康教室に参加して、体を動かしてリフレッシュしませんか？

①かんたん貯筋トレーニング
（主に中高年齢者）
12月2日、9日、16日㈮（金曜日）
午前10時～11時30分
◆**募集定員** 5名
（定員になり次第締切り）
◆**参加料**
各1回500円（使用料・保険料含む）
※3回セット 1，300円

●冬休み期間になわとび検定を受けてみませんか？

②なわとび検定（主に小学生）
12月27日㈫午後1時～2時
いろいろな跳び方を覚えて昇級認定します。
◆**募集定員** 15名
（定員になり次第締切り）
◆**参加料** 無料
◆**申込み** ①、②共に総合体育館窓口、または電話連絡にて受付します。ただし、健康状態（高血圧等）に応じて、お断りする場合があります。
※動きやすい服装、運動靴、タオル、飲み物は各自ご用意願います。
◆**問合せ** 総合体育館
（☎23―5210）

〈各種自衛官等募集〉

自衛官候補生（男子）、陸上自衛隊高等工科学校生徒（一般・推薦）を募集します。
※細部応募資格等については、問合せください。
◆**問合せ** 自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所（小樽市稲穂2―22―4樽石ビル2階）
（☎0134―22―5521）

お知らせ

〈余市消防署からのお知らせ〉

○家庭用ホームタンクの事故防止について

近年町内で、ご家庭や事業所等に設置されているホームタンクからの油漏れ事故が発生しております。

灯油等の流出事故は、火災発生の危険性があることはもちろん、河川などに流出すると水質汚染や、魚介類・農作物の被害などを引き起こす可能性があります。

事故防止のため、定期的に点検を行いましょう。

●家の周りで、油の臭いがしないか確認をしましょう。
●ホームタンクが転倒しないよう、固定状況を確認しましょう。
●配管やゴムホースなどに腐食や亀裂がないか確認しましょう。
●油の使用量以上に燃料計の減りが早くないか、もしくは、急に給油量が増えていないか確認しましょう。

灯油等の油漏れに気づいた場合は早急に余市消防署へ通報してください。

○住宅用火災警報器の維持・管理について！

定期的に作動確認をしても音が鳴らない場合は電池切れか機器本体の故障ですので取扱説明書をご覧ください。

機器によっては電池が切れそうになった際に警報が鳴る場合もあります。

○悪質な訪問販売等にご注意！

消防署が直接住宅用火災警報器や消火器を訪問販売したり、特定の業者に商品の販売依頼をすることはありません。

○善意で使用された消火器が補償されます！

町内で発生した火災を消すため、消火活動の協力者が使用した消火器に対し、使用済みの消火器へ薬剤を再充填したり、新品の消火器と交換出来る場合があります。
◆**問合せ** 余市消防署
（☎23―3711）

〈商工業者のための年末金融特別相談室の開設について〉

◆**日時** 12月1日㈭～9日㈮
※土・日は除く
午前9時～午後5時
◆**会場** 余市経済センター
（商工会議所）
◆**主催** 商工会議所
中小企業相談所
◆**共催** 商工観光課
【主な相談内容】
政府系金融機関のセーフティネット貸付（金利引下・一本化）、政府系金融機関無担保・無保証資金制度、道融資（緊急保証制度セーフティネット貸付）、町融資制度（28年度保証料 全額町補助）、その他、各種融資・補助制度の相談、斡旋等
◆**問合せ** 商工会議所相談課
（☎23―2116）

平成29年度 保育所（園）利用申込みについて

申込み受付期間

平成29年1月10日（火）～1月31日（火）

平成29年度（4月利用開始）の保育所（園）利用申込みを、上記期間に受付します（申込書等、必要書類につきましては、町民福祉課 児童福祉グループ窓口にて随時配付します）。

詳細は、町ホームページまたは来月（平成29年1月）号の広報をご覧ください。

◆**問合せ** 町民福祉課 児童福祉グループ
☎21－2120

＝ 募集・お知らせ ＝

〈家屋を取り壊した場合は手続きが必要です〉

家屋の固定資産税は、毎年1月1日現在の状況で課税されます。

登記されている家屋を取り壊した場合は、法務局へ建物滅失登記の申請を行ってください。（後日、同局より本町へ通知されます）

また、取り壊した家屋が登記されていない場合は、町税務課へ「建物滅失申告書」を提出してください。

これにより翌年度から固定資産税が課税されなくなりますが、年内に届け出がない場合、取り壊し状況が把握できず課税されることがありますので、お早めに手続きを行ってください。

年内に手続きができないときは、町税務課へご連絡ください。

◆**問合せ**　税務課課税グループ（☎21―2115）

〈余市商工会議所水産部会主催 第28回よいち水産品町民感謝デー〉

◆**日時**　12月4日(日)　午前9時～11時30分まで

◆**場所**　余市経済センター（ニッカ工場向かい）

◆**内容**　地元特産品等が当たる抽選コーナー　500本限定

※1店舗のお買物1，000円以上で抽選補助券を1枚進呈

※2店舗分の抽選補助券で1回の抽選ができます。

※当日会場までお車でご来場の方は、町営駐車場をご利用ください。（1時間無料券進呈）

※贈答品として地方発送も承ります。

●地元水産加工業者が、数の子・新巻・たらこ等を特別価格でご提供致します！

●余市紅志高校農業クラブもシクラメン販売で特別参加!!

◆**問合せ**　余市商工会議所（☎23―2116）

児童館

黒川児童館（入舟町☎23―4338）

▽**新聞ゲームの会**
12月11日(日)　午後1時30分～

▽**つどいの広場**
12月14日(水)　午前10時～

▽**クリスマス会**
12月17日(土)　午後1時30分～

沢町児童館（富沢町3丁目☎23―5673）

▽**つどいの広場**
12月7日(水)　午前10時～

▽**手芸の会**
12月10日(土)　午後1時30分～

▽**沢町児童館母親クラブ第35回お楽しみクリスマス会**
12月17日(土)　午後1時30分～
左記に詳細あり

▽**ミニバレーの会**
12月24日(土)　午後1時30分～

沢町児童館母親クラブ第35回お楽しみクリスマス会

◆**日時**　12月17日(土)
開場　午後1時
開演　午後1時30分

◆**会場**　沢町児童館

◆**内容**
読み聞かせスライドショー「だいじょうぶ、だいじょうぶ」、ダンス「パーフェクトヒューマン」、大型絵本、○×クイズ、イス取りゲーム、お楽しみ抽選会他、楽しい催しがいっぱいです。

入場は無料ですので、家族そろってのおいでをお待ちしています。

荒井建設株式会社が社会奉仕活動を実施

１０月１５日（土）から２３日（日）にかけて、荒井建設株式会社（本社 旭川市：荒井保明取締役社長）による社会奉仕活動が行われました。

荒井建設株式会社では社会奉仕活動を行っており、役場庁舎の環境整備として玄関スロープ手摺り等の修繕作業をしていただきました。

余市町シルバー人材センターが奉仕活動を実施

１０月１５日（土）に公益社団法人余市町シルバー人材センター（石川賢治理事長）の皆さん２５人による奉仕活動が行われました。

余市町シルバー人材センターでは毎年１０月のシルバー人材センター事業普及啓発促進月間に奉仕活動を行っており、役場庁舎周辺の草刈作業や樹木の剪定作業をしていただきました。

◆問合せ　保健課 保健指導グループ
（☎21－2122）

免疫力を高めて元気に冬を乗り切ろう！

寒さもいっそう厳しくなるこの季節。冬は寒さで身体の機能が冬眠状態になり、体温の調節がうまく働かなくなって手足の冷えが強くなります。また、冬は乾燥によりウイルスが体内に侵入しやすくなり、体調を崩しやすいと言われています。元気に過ごすためには免疫力をアップさせることが大切です。免疫力とは、体内に入ってきたウイルスや細菌などの外敵から身体を守る力、防衛システムのことを言います。

今回は冬を健康に過ごすために免疫力をアップさせる食事についてお伝えしたいと思います。

①良質なたんぱく質をとる

免疫力を高めるためには、免疫細胞のもととなるたんぱく質をしっかりとることが重要です。肉、魚、卵、大豆製品、牛乳・乳製品からまんべんなくとることがベストです。

②抗酸化作用のあるビタミンEやβカロテンをとる

ビタミンEは魚介類やナッツ類、βカロテンは豚や鶏のレバー、緑黄色野菜などに多く含まれ、いずれも抗酸化作用があります。

③腸内環境を整える

腸の状態がよくなると、腸内で免疫細胞が働きやすくなります。イモ類や野菜などに豊富な食物繊維や、納豆、お味噌などの発酵食品、ヨーグルトに含まれる乳酸菌など腸内細菌のバランスを整える成分を意識してとることが大切です。バランスよく食べてこの冬を元気に過ごしましょう。

よいち食改おすすめメニュー

今回は心も体も温まるみんなで囲む鍋料理をご紹介♪

牛乳入り石狩鍋

■材料　（4人分）

生鮭----------400g　（食べやすい大きさに）
白菜----------400g　（3cm 位のざく切り）
ごぼう----------120g　（ささがき）
人参----------120g　（暑さ 5mm の輪切り）
生しいたけ----------4枚　（軸と石づきを取り飾り包丁）
えのきだけ----------100g　（根元部分を切り取る）
春菊----------1 束　（ざく切り）
長ねぎ----------1/2 本　（3cm 位のぶつ切り）
しらたき----------1 個　（食べやすい長さに）
豆腐----------1/2 丁　（食べやすい大きさに）
生姜のすりおろし----1/2 個分
牛乳----------1 カップ
だし汁----------5 カップ
味噌----------50g　（味により加減）
七味唐辛子---------- 適量

■作り方

①鍋にだし汁と味噌で味噌汁を作る。
　煮えにくいものから材料を入れる。（生鮭、白菜、ごぼう、人参、生しいたけ、しらたき、豆腐）
②長ねぎ、えのき、春菊と生姜のすりおろしを入れ、最後に牛乳を加える。
③煮上がったらお好みで七味唐辛子をかけていただく。
※最後にお餅やうどんを入れても美味しいです♪

✻✻ 余市町食生活改善推進員会 ✻✻

小樽協会病院における妊婦健診について

小樽協会病院では、助産師が行う妊婦健診を12月5日(月)から開始します。

完全予約制となりますので、予約を希望される方は、小樽協会病院医事課（☎0134－23－6234）にお問合せください。

※余市町で交付している妊婦一般健康診査受診票と超音波検査受診票が利用できます。

特定健診に関する川柳が届きました！

保健課では、6月1日から11月31日まで、「特定健診に関する川柳やイラスト」を募集しています。

町長賞に輝いた方には図書券5千円分が当たるチャンス！ぜひふるってご応募ください。

◆応募方法

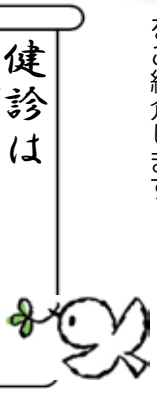
(1)持参（窓口）
役場 保健課
保健指導グループ

(2)郵送
〒046－8546
余市町朝日町26番地
余市町役場保健課　宛て

(3)電子メール
hokensido@town.yoichi.hokkaido.jp

早速ご応募頂いた素敵な作品をご紹介します！

健診は
尊きものと
二字を読む



病癒えて
優しくなった
腹の虫

（黒川町・篠原　玲子　様）

人体の
部品があれば
長寿なり

子供会
高齢者もいっしょに
体操会

（黒川町・PN　T.N様）

健診は
命を守る
一里塚

（黒川町・PN　まさとし様）

余市町でおこったこんな話～その148～

余市町の埋もれた歴史等を紹介し、改めて余市町を再認識するコーナーです。

ニシン粒買いと身欠の二本採り

明治、大正と好調だった余市のニシン漁は、昭和に入って凶漁の年が見られだします。昭和10（1935）年には漁獲が無く、翌11年も同様な不漁でした。凶漁が地元経済に与える打撃は大きく、水産加工業、鉄道や馬車の運輸業、製造業などさまざまな業種にその影響が及び、それまでの「とる漁業」から脱却して、原料魚をよそから買い入れて加工する方針へと転換しなければならなくなりました。

同11年5月12日午後8時から、沢町の劇場エビス座を会場にして、余市鰊加工組合が主催した町民参加の決起大会が催されました。大会では沿海州など沖合漁業への転換、冷蔵庫の建設、余市漁港の早期完成、ニシン加工への転換が叫ばれました（『余市漁業発達史』）。

先行きが見えないままその年は暮れて、翌12年1月25日、沢町の料亭藪珍に地元加工業者60名が集まりました。原料魚を買い入れて加工する体制を確立させようと、ニシン3万石の買入れと先進地岩内町の視察を決めました。

生ニシンを買い入れて運搬する船を「粒買い船」と言い、余市の加工業者がチャーターしたのは多くが青森県八戸の船でした。「4、5日間でチャーター料7、8千円から1万円位で、…中略…戦前までは、利尻、天売、礼文、焼尻から、西樺太へ行ったが、終戦後は西樺太へは行けなくなったので、北見まで行った。」とあります（山本繁太郎談、『余市水産加工業協同組合史』）。粒買いは形態を変えて戦後も続きました。

昭和10年中頃の新聞報道を見ると、「加工余市」への転換に成功し、岩内に次ぐニシンの移入地になったという記事が見えます。身欠の加工方法にも改良が加えられました。同14年の小樽新聞には、「身欠の集約加工二つ採りを奨励」とあります。「普通身欠鰊は魚体一尾から一本の身欠鰊を採るのみで残りの半身は胴鰊として肥料又は飼料とするのみで貴重な魚体利用上遺憾とされてをったが二つ採身欠鰊は一尾の魚体から二本を採るもので…後略…」と見え、こうすると魚肉の大部分が身欠となって、一本採りよりも価格上有利となるとあります。記事には「余市水検派出所　松本石蔵」の名前があります。現在、私たちが普通に食べている身欠ニシンが、この記事でいう二本採りされたものですが、当時、水産加工品の検査業務を担っていた松本石蔵さんが、地元業者向けに身欠の二つ採りを奨励したものが始まりだったのでしょうか。記事には続けて、二つ採りは大正5（1916）年頃には既に寿都町など南後志で行われていたこと、昭和11年から余市で「骨付生身鰊」として始まって、後に改良されたともあります。

留萌市でかつて仲買人をされていた方に聞き取り調査を行なった際、二本採りになったのはいつからなのかとお聞きしたところ、「一匹から二本採れって余市に言われて変えたんだ」と言われたことを思い出しました。

同28年の『水産月報』第49号では、北海道水産物検査所の検査員の対談中に、その頃一本採りと二本採りが混在していることが指摘されています。現在のように規格が揃うのは後になってからのようです。

ニシン漬けがそろそろ食べ頃です。

《写真：身欠製造（奥寺漁場）》

平成27年　国勢調査　確定値が公表されました。（総務省統計局）

調査へのご協力ありがとうございました。

平成27年10月1日を期日として行われた「平成27年国勢調査」の集計結果のうち人口等基本集計（人口・世帯数の確定結果）が次のとおり公表されましたのでお知らせします。

なお、詳細につきましては、総務省統計局 http://www.stat.go.jp/data/index.html からご覧ください。

この国勢調査の結果は、国籍や余市町への住民登録の有無にかかわらず、平成27年10月1日現在で余市町内に実際に居住するすべての人及び世帯を対象として調査したものです。

また、毎月「広報よいち」でお知らせしている「よいちの人口」は、余市町に住民登録をしている人や世帯の数で、実際に余市町に住んでいても住民登録がされていない人は含まれていません。

余市町の人口と世帯数（平成22年～平成27年）増減

	平成27年	平成22年	増減
総人口	19,607人	21,258人	△1,651人
男	9,063人	9,778人	△715人
女	10,544人	11,480人	△936人
世帯数	8,769世帯	9,051世帯	△282世帯

参考　平成27年10月1日における国勢調査と住民登録人口の比較

	平成27年国勢調査の人口等	住民登録の人口等
総人口	19,607人	19,966人
男	9,063人	9,231人
女	10,544人	10,735人
世帯数	8,769世帯	10,173世帯

問合せ　教育委員会社会教育課
☎２３―５００１

第２５回余市文化協会「文化賞」贈呈式・祝賀交流会を開催！

今年で２５回目となる余市文化協会「文化賞贈呈式」は、１３０名以上の関係者が出席して、１０月２２日（土）に中央公民館で盛大に開催されました。文化賞は、本町の文化向上･発展に貢献し功績を残された方に贈られるもので、古川義一会長から今年度受賞された４名の方に表彰状が手渡されました。

華やかな雰囲気に包まれた会場では、贈呈式に続いて「祝賀交流会」が行われ、祝賀発表として「日舞サークル」と「余市ふるさと民踊会」が、すてきな日本舞踊や伝統ある民踊を披露してくれました。最後に､出席者全員で「故郷」を熱唱し会を閉じました。

《文化賞受賞者》

＝文化賞受賞者＝
- ○**金子勝彦さん**（北海道写真協会余市支部顧問）
- ○**駒木根恵蔵さん**（余市郷土研究会会長）
- ○**佐々木悦子さん**（ハイビスカス余市フラサークル講師）
- ○**岩戸てる子さん**（星のパレット代表）

《祝賀交流会でソーラン踊り》

《全員で「故郷」を熱唱！》

文化・芸術を楽しんだ「余市町文化祭」

今年も文化芸術活動に取り組んでいる団体やサークルが、日頃の成果を発表する場である「余市町文化祭」が、秋の深まりが感じられる１０月末から中央公民館で開催されました。

会場には、“芸術の秋”にふさわしい数多くの作品が展示され、文化芸術の香り漂う空間を作り出していました。また、各種大会・発表会・実演会も行われ、たくさんの方が多彩な文化芸術に触れる機会となりました。

《呈茶会》

《川柳大会》

《作品鑑賞風景》⇒

第２回ウィークエンドサークル開催
～動く楽しさ・できた喜びを体験～

教育委員会が主催しているウィークエンドサークル活動「ムーブメント体験」が、１０月２日（日）に中央公民館で開催されました。

今年もムーブメント遊び集団“虹の子”の森正人先生に指導を依頼し、タオルや大きなパラシュート等を使った遊びを、参加した子どもたちや家族の皆さん、ボランティア・関係者が一緒になって運動し、楽しい時間を過ごすことができました。

《タオルを使って》

《パラシュートを使って》

寿大学生・女性学級生のみなさんへ

寿大学　今月の学習

☆**12月8日(木)　午後1時30分～3時**
●**「今年度の反省と次年度の計画」201・202号室**
今年度の学習講座やサークル活動の写真（スライド）を鑑賞しながら、学習内容を振り返ります。次年度の学習計画作成・内容改善につなげていくための講座ですので多数ご参加ください。

女性学級　今月の学習

☆**12月5日(月)　午後1時30分～3時**
●**「楽しい音楽会」301・302号室**
◆**講師　藤田　繁さん**
みんなで歌ったり、ピアノ演奏を聴いたり、いろんな音楽とふれ合うことができる「とっても楽しいコンサート」です。多数ご参加ください。

秋の森林浴ハイキング実施！
～景色の美しさを堪能～

１０月７日（金）、教育委員会主催の「森林浴ハイキング」が行われ、小樽市の山奥にある秘境「穴滝」をめざし１４名が参加しました。

参加者は、バスを降りた後の林道を１時間半ほどかけて歩き、全員元気に目的地に着きました。ゆったりと自然を散策することができ、景色の美しさを堪能した笑顔いっぱいのハイキング教室となりました。

《ハイキング風景》

《参加者全員で》

よいちっ子スポーツ教室のお知らせ

小学校の冬休み期間を利用して、そり・スキー・雪遊び等屋内外で楽しく遊ぶ教室を開設します。冬の遊びを通して仲間づくりをしませんか。たくさんの参加をお待ちしております。

◆日　時　平成29年1月13日㈮
午後1時～3時

◆会　場　総合体育館もしくはジャンプ台周辺

◆対象者　小学校3年生～6年生　定員20名

◆申込み　12月13日㈫から受付。定員になり次第締切ります。

◆問合せ　中央公民館（☎23―5001）

文化財施設冬期閉館のお知らせ

フゴッペ洞窟、旧下ヨイチ運上家、水産博物館、旧余市福原漁場の四施設は、12月12日㈪から4月6日㈭までの間、冬期間閉館となります。

◆問合せ　中央公民館（☎23―5001）

図書館のすてきな窓

☆**【シローのクリスマスマジックショー】**
不思議で楽しい手品がとびだします！　無料です。
◆日時　12月11日㈰　午後2時～
◆マジシャン　大橋四朗さん
◆対象　幼児～大人

☆**【みちおおじさんの冬休み工作教室】**
◆日時　1月12日㈭　午前10時15分～
◆講師　小林道央さん（ボランティア）
◆対象及び定員　小学生以上、25名
◆申込み　1月10日㈫までに図書館へ（電話可）
詳しい内容や持ち物については図書館までお問合せください。

☆**【おはなし会】**　12月10日㈯、24日㈯
①午前11時～　②午後2時～

☆**【本のひろば読み聞かせの会】**　午前10時30分～
12月7日、14日、21日の水曜日

☆**【声に出して読む～大人のための音読会】**
◆日時　12月4日㈰午後1時30分～
定員に余裕がありますのでどうぞご応募ください。

★年内の本の貸出しは12月29日㈭までです。
12月16日㈮から29日㈭までの期間は、年末年始休館に伴い、一人10冊まで貸出しいたします。

☆**【今月の休館日】**　毎週月曜日、30日㈮（図書整理日）
31日㈯～1月5日㈭までは年末年始休館

※行事の会場はすべて図書館です

【大人映画会】（午後2時～）	
1日㈭	「突入せよ！あさま山荘事件」（邦画）
8日㈭	「雪に願うこと」（邦画）
15日㈭	「ワイルド・スピード」（洋画）
18日㈰	「天国の本屋恋火」（邦画）
22日㈭	「断崖」（洋画）
29日㈭	「あなたへ」（邦画）
【祝日映画会】（午後2時～）	
23日㈮	「クリスマス・キャロル」
【子ども映画会】（午後2時～）	
3日㈯	「トムとジェリー　メリー・クリスマス　ほか」
17日㈯	「キティとダニエルのすてきなクリスマス」

◆問合せ　図書館（☎22―6141）
http://www.yoichi-lib-unet.ocn.ne.jp/
開館時間　午前10時～午後6時30分

平成29年「成人式」のお知らせ

新成人の門出を祝う余市町成人式は、平成29年1月8日㈰午後2時30分から中央公民館で開催されます。

対象となる人は、平成8（1996年）年4月2日から平成9（1997年）年4月1日に生まれた方です。

該当する方には往復ハガキが送付されますので、返信をお願いします。なお、過去に本町に住んでおり、現在、仕事や学業等の都合で町外に住んでいる方も出席できます。

ハガキの届かない方は、12月16日㈮までにご連絡ください。

◆問合せ　教育委員会社会教育課（中央公民館☎23-5001）

第29回余市町シルバーアート展 作品募集のお知らせ

町内の60歳以上の方の美術作品を一堂に展示し、高齢者の生きがいづくりの促進を図ることを目的にしたシルバーアート展の作品を募集します。

◆主催　教育委員会
◆期間　平成29年1月18日㈬～22日㈰
◆会場　中央公民館　1階展示ホール
◆応募対象者　町内に住む60歳以上の方
◆応募作品　絵画、書道、写真、陶芸、手芸、竹・わら細工、木彫りなど
◆応募点数　各部門1人3点以内
◆出品申込　申込書（中央公民館にあります）に記入の上、1月10日㈫までに中央公民館へお申込みください。
◆作品搬入　1月17日㈫　午前9時～正午
◆作品搬出　1月23日㈪　午前9時～正午

ご寄附に感謝

（順不同・敬称略、金額や氏名など寄附者の希望により掲載をしない場合があります。）

★余市町産業振興のため
・原田　容稔（黒川町１６丁目２０番地１１）
（故 原田 典子 殿追善供養として）
一金１００,０００円

★大川小学校備品購入費の一部として
・西澤　春子（大川町８丁目５３番地）
（故 西澤 良夫 殿追善供養として）
一金１００,０００円

★余市町社会福祉事業費の一部として
・余市菊花同好会
（余市菊花展チャリティーの一部として）
一金１５,０３４円

★図書館図書購入費の一部として
・古垣　洋子（入舟町１２４番地１）
（故 佐々木 一郎 殿追善供養として）
一金１００,０００円

★余市町総合体育館用備品として
・余市バドミントン協会
（余市バドミントン協会５０周年記念事業として）
バドミントン用支柱　８組

★余市町の未来を担う人づくり寄附金として
・中川　千鶴子（富沢町５丁目７０番地）
（故 中川 保一 殿追善供養として）
一金１００，０００円
・尾畑　弘美（帯広市）　一金１０，０００円
・田中　勝之（神奈川県座間市）
一金１０，０００円
・大津　忠行
・大山　鋼夫
・酒井　玲子
・樋田　繁治郎
・匿　　名　一金１０，０００円
・匿　　名　一金１０，０００円

よいちの人口

〈平成 28 年 10 月 31 日現在〉※（）内の数字は前月比

人　口	19,667 人	（－22）
男　性	9,104 人	（－18）
女　性	10,563 人	（－　4）
世帯数	10,100 世帯	（＋　1）

平成２７年国勢調査人口・世帯数（確定値）
人　口　19,607 人　世帯数　8,769 世帯

■広報よいち１２月号（№７８８）
平成２８年１２月１日発行
■発　行　余市町
〒 046-8546　余市郡余市町朝日町 26 番地
☎（0135)21-2111 ㈹／ FAX (0135)21-2144
E メール　kouhou @ town.yoichi.hokkaido.jp
ホームページアドレス http://www.town.yoichi.hokkaido.jp/
■編　集　総務部 地域協働推進課 広報広聴グループ

今月は「町税完納強調月間」です

未納町税のある方には、11 月に催告書を送付しております。納め忘れの町税は早急に納付願います。

納税催告に応じない滞納者に対しては、納税者との税負担の公平を期するために法律（地方税法等）に基づき財産（給与、年金、預貯金、不動産、動産等）の差押を行う場合があります。

税金滞納の有無に関わりません。下記の事項でお悩みの方はひとりで悩まずに、ご連絡・ご相談ください。

○消費者金融会社・信販会社等から借金の借入・返済を繰り返し、毎月の返済により日常生活が苦しく、税金を滞納している方や、既に借金を完済している方でも、過去に利息制限法で定められた利息を超えて借金の返済をしている場合があります。
「過払い金請求」（不当利息返還請求）により経済的な負担や精神的な不安を軽減することができます。
「税金の滞納解消」と「生活再建」のお手伝いができればと考えています。

臨時徴収所をご利用ください
１２月２６日（月）
１７：３０～１９：００
・役場１階　税務課窓口
・福祉センター本館（富沢町）
納税相談も実施しています。

今月の**税**
固定資産税　４期
国　保　税　６期
納期限
12 月 26 日

◆問合せ　税務課 納税グループ　☎２１－２１１６

人権教育啓発推進センターからのお知らせ
アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします

フリーダイヤル　☎ 0120 － 771 － 208

◆受付　月曜日～金曜日
（※祝日、12 月 29 日～１月３日を除く）
◆時間　午前９時～午後５時
●相談無料　●匿名可　●秘密厳守
※本相談事業は、（公財）人権教育啓発推進センターが、厚生労働省の生活相談充実事業により実施するものです。

北海道からのお知らせ
就職や転職の質問・相談は「おしごとアドバイザー」

平日の夜間と土日・祝日に、就職や転職のことを気軽に質問できる電話・メールサービスを開始しました。
「就職活動って何から始めればいいの？」、「正社員になると何が変わるの？」など、なんでも気軽に相談できます。
☎ 0120－ 987－ 754
平日：午後５時～１０時
土、日、祝日：午前１０時～午後５時
メール（２４時間）shitsumon@oshigoto.mhlw.go.jp
詳しくは http://oshigoto.mhlw.go.jp